

西青経済技術開発区外資誘致ニュース

(2012年2月 第二期)

2012年2月、西青経済技術開発区外資誘致部の新登録及び増資のプロジェクトは6社がある。そのうち、外資新登録プロジェクトが5社、投資総額合計で2470万米ドル、登録資本金が1190万米ドルである。外資資本金増資したプロジェクトが1社で、増資額は150万米ドルである。

2012年1月から2月まで、西青経済技術開発区外資誘致部の新登録及び増資のプロジェクトは9社がある。そのうち、外資新登録プロジェクトが7社、投資総額合計で5390万米ドル、登録資本金が2400万米ドルである。外資資本金増資したプロジェクトが2社で、増資額は400万米ドルである。

2月の新登録及び増資のプロジェクトを下記の通りに取りまとめる。

一、新進出プロジェクト状況

【外資プロジェクト】

◆ 檜山電子薄膜(天津)有限公司(日本独資)

2012年2月9日に、檜山電子薄膜(天津)有限公司は正式的に天津西青経済技術開発区で営業許可書を取得し、設立された。当該プロジェクトは日本の檜山工業株式会社が投資した会社で、投資総額は1200万米ドル、登録資本金は500万米ドルで、電子フィルムを生産する。西青経済技術開発区の基準工場を借り、建築面積は4235.5 m²である。

日本の檜山工業株式会社は茨城県に本社があり、1961年に設立さ

れ、主な事業内容はフィルム・金属・テープのスリット加工、弱粘着塗工品の製造、光部品の製造、硝子加工である。

◆ **樂志明康(天津)文教用品有限公司(日本独資)**

2012年2月2日、樂志明康(天津)文教用品有限公司は津西青經濟技術開發区で營業許可書を取得し、設立された。当該プロジェクトは日本の株式会社大阪クリップが投資した会社で、投資総額は1000万米ドル、登録資本金は500万米ドルで、主な事業内容は文房具及びその関連設備、金型、プラスチック製品などの研究開発、生産及び販売である。西青經濟技術開發区賽達二支路25号に位置しており、土地面積は15376 m²である。

◆ **食其家餐飲管理(天津)有限会社(日本独資)**

2012年2月9日、食其家餐飲管理(天津)有限会社は津西青經濟技術開發区で營業許可書を取得し、設立された。当該プロジェクトは日本の株式会社ゼンショーホールディングスが投資した会社で、投資総額は214万米ドル、登録資本金は150万米ドルで、主な事業内容は飲食管理及びコンサルティングである。西青經濟技術開發区の基準工場を借り、建築面積は1834 m²である。

二、増資プロジェクト状況

【外資プロジェクト】

◆ 天津新内田製薬有限公司(中日合弁)

天津新内田製薬有限公司は1995年に設立され、天津の力生製薬股份有限公司と日本のウチダ和漢薬株式会社が共同出資した会社で、登録資本金は161万米ドルであった。2011年11月正式に西青経済技術開発区に移転し、土地面積は10378.3 m²で、事業内容は漢方薬の加工と生産である。資本金409万米ドルを増資する予定で、2011年11月に90万米ドルの増資につき、今年2月にまた150万米ドルを増資した。

二〇一二年四月十七日